

A collection of various wooden tools, including hammers, chisels, and planes, are arranged on a dark, textured wooden surface. A single, clear, faceted crystal is prominently placed in the upper center. The lighting is dramatic, highlighting the textures of the wood and the facets of the crystal.

# ボヘミア クリスタルの ストーリー

—  
クリスタルバレーへようこそ  
プレシオサの世界へようこそ

プレシオサ | クリスタル コンポーネント

 PRECIOSA | Crystal Components



# クリスタル バレー

プレシオサのガラス作成の歴史は、5世紀以上も昔、1548年にまで溯ります。この年、ボヘミア北部の風光明媚な山岳地帯で、はじめてガラス炉に火が灯りました。この地方は現在では、「クリスタルバレー」と呼ばれています。ここで誕生した新しい産業は、それから数百年にわたって栄え、現在では、チェコ共和国にある壮大なジゼラ山脈のあちこちに工房やアトリエが散らばっています。その中心にあった、そして今もあるのが、ヤブロネツ・ナド・ニサウという小さな町です。1548年からちょうど400年後の1948年には、独立した25のガラス工房がこの町に集まり、1つの秀逸なクリスタルメーカーを設立しました。それが、プレシオサです。



# プレシオサの歴史

# 1548

ボヘミア北部の壮大なジゼラ山脈にガラス制作の工房やアトリエが集まり、新たな産業が興りました。その中心が、ヤプロネツ・ナド・ニサウという小さな町でした。こうして、クリスタルバレーが生まれたのです。

# 1680

ボヘミアの宝石業者や職人たちが、史上初のガラスビーズのネックレスを制作、すぐにボヘミアやサクソンの貴族たちが求める品になりました。完璧なカットと卓越した研磨が彼らを魅惑しました。

# 1688

山の天然クリスタルと見分けがつかないほどクリアで斬新、傷ひとつないガラスが作成されました。研磨できるだけの硬度を誇り、一層の輝きが生まれます。

# 1715

ボヘミアのガラスメーカーたちが、色つきガラスを融解させる技術を開発。

# 1760

アルザス地方の宝飾職人ゲオルグフリードリッヒストラスが、ライン川で見つけた特殊なクリスタルから史上初のラインストーン（人工宝石）を創作。

# 1765

色つきガラスの制作とカットの技術が高度化し、それをもとにイミテーション宝石や、新しい華麗な宝飾作品を導入。

# 1856

クリスタルバレーに最初のガラス学校を設立してから20年を待たずして、初のガラス宝飾学校をヤプロネツ・ナド・ニサウに設立。

# 1878

パリ万博をきっかけに、衣類に縫い付けられる「ダイヤモンド宝飾」の需要が新たに勃興。クリスタルバレーのガラスメーカーたちもそれに応え、下に「シルバーミラー」を付けたガラスのコンポーネントを開発。今では、フォイリングペーパーと呼ばれています。

# 1898

ボヘミアのガラスメーカーたちが、クリスタルのコンポーネントを金属の宝石用カップに固定させる技術を導入、宝飾業界に革命を起こしました。

# 1908

史上初めて、独自技術のカット機械と研磨機械で「シャトン」という機械カットの宝石を作成。新しいデザインや用途が流行しました。

# 1948

第二次大戦後の時代に、クリスタルバレーの25の大小の企業や工房が融合、ヤプロネツ・ナド・ニサウに国営企業を正式に設立しました。これがプレシオサで、今もプレシオサの本社はそこにあります。

# 1956

プレシオサはヤプロネツ・ナド・ニサウにガラスジュエリー研究所を設立、これは今では同社の組織の一部として機能し、ガラス業界では特に尊敬を集めるR&D機関になっています。

# 2011

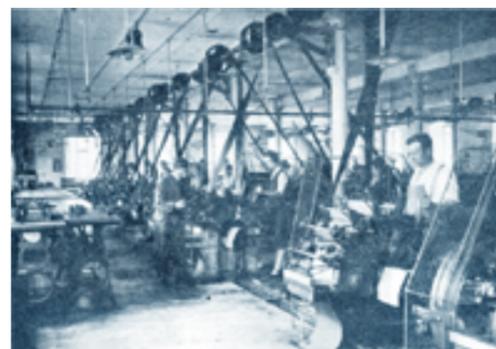
プレシオサは登録商標の「ハイピュアークリスタル」技術を導入し、輝きをさらに高めました。同時にデュラフォイリングプロセスを導入、二次加工での接着性と耐久性を向上しました。

# 2013

時代が環境に優しい製品を求め中、プレシオサは鉛を含有しないクリスタルを開発。並外れた輝きを放つこの新素材は、最高水準の国際品質基準と環境認証に合格。これを、MAXIMA by PRECIOSA（プレシオサのマキシマ）と名付けました。

# 2016

プレシオサでは鉛を含有しない製品レンジにOPTIMA（オプティマ）を加え、イノベーションを続けています。





# プレシオサについて

理想の品質と耐久性、イノベーションを追求するため設立されたプレシオサは、何世紀もの歴史を通じて新たな技術を編み出し、本物のボヘミアクリスタルの技術は時代を超え、その魅惑を全世界に広めてまいりました。



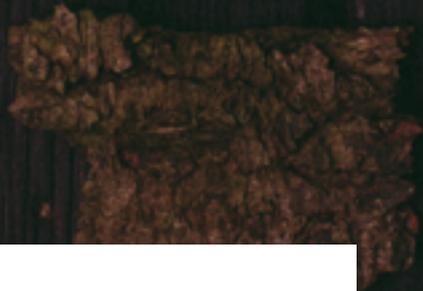
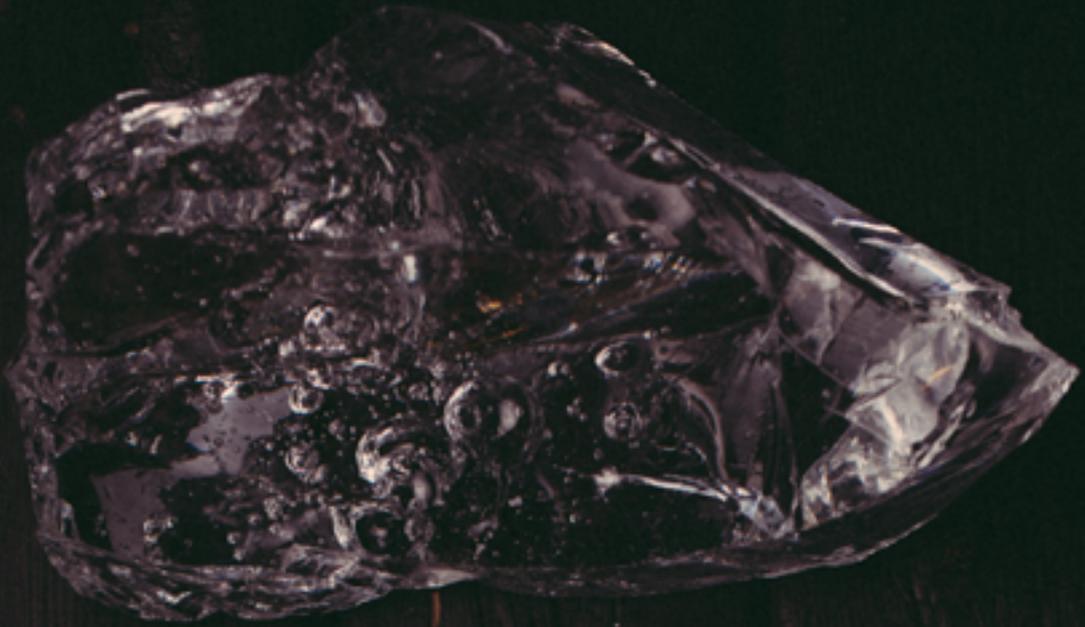
プレシオサクリスタルコンポーネントは現在、25,000以上ものプレミアムクリスタル製品を販売。その形やサイズ、コーティングも多様で、全世界のラグジュアリー製品やファッション、ジュエリーのデザイナーや流通各社、プロデューサーたちに愛用されています。本社はチェコ共和国のヤブロンetz・ナド・ニサウにありますが、業務代理店をアメリカ、英国、ロシア、中国、香港、ドバイに置き、さらに全世界の各種市場に拡大中です。



当社はプレシオサグループのメンバー企業として、世界4拠点到にオフィスを擁し、グローバルなビジネスネットワークを構築しています。年間1,200便以上の航空貨物での出荷により、148か国に展開しています。当社の提供しているコンポーネントは合計で500,000を超え、ガラスのカラーは800色、毎日40トン以上ものガラスを融解しています。

1948年の設立以来、高貴なクリスタルの創作で、世界にインスピレーションを！





PRECIOSA | プレシオサ クリスタル コンポーネント

Opletalova 3197  
466 67 Jablonec nad Nisou  
Czech Republic  
(チェコ共和国ヤブロネツ・ナド・ニサウ)

電話 +420 488 115 555

Fax +420 488 115 665

[www.preciosacomponents.com](http://www.preciosacomponents.com)

       youku

© 2016 Preciosa, a.s.

SAP 4185417

